

基本目標（案）及び基本的方向（案）の一覧

資料2

1 4つの基本目標（案）の修正案について

基本目標（案）	修正案	修正案の提案所管部	提案所管部の意見等
① 地域経済の活性化	地域経済の循環及び活性化	まち産業活性部	吹田市産業振興条例において、「地域経済の循環及び活性化」を図ることを定めているため。
② 都市魅力・定住魅力の強化	（提案なし）	-	-
③ 就職・出産・子育ての希望をかなえる	就職・出産・子育て環境の整備	人権文化部	就職・出産・子育ての一連の環境を整えることが重要であることから、「環境の整備」とする方がふさわしいと考える。
	就職・出産・子育ての希望を実現する環境整備	地域教育部	国の表現で「環境整備」としており、また、子どもの居場所等の環境整備を想定しやすい表現であるため。
	若者の就職・出産・子育ての希望をかなえる	まち産業活性部	国や府の方向で「若者支援」が掲げられているため。
④ 人口減少・超高齢社会においても持続可能なまちづくり	誰もが健やかに安心安全に暮らせるまちをつくる	福祉保健部	「人口減少・超高齢社会」はすべての基本目標の前提となるもの。「持続可能なまちづくり」という発想より、より積極的に豊かなくらしのイメージを持つべき。
	高齢化が進んでも安心して暮らせるまちづくり	環境部	「持続可能」という言葉を外すべき。

2 基本目標における数値目標（案）について（平成27年6月15日時点）

基本目標における数値目標		目標値の積算方法等	出典及び直近データ等	提案所管部
① 地域経済の活性化				
1	開業率－廃業率 〇ポイント以上	開業率2.5%→3.2% 廃業率6.9%→2.7%	平成24年経済センサス-活動調査 開業率2.5% 廃業率6.9%	まち産業活性部
2	商店街等における空き店舗率 7.3%以下	空き店舗率8.9%→7.3%以下へ	平成26年度商店街・小売市場の現況調査 8.9%	まち産業活性部
② 都市魅力・定住魅力の強化				
1	転入超過数 5年間で11,500人	過去3年間の転入超過数の平均 約2,300人×5年	平成26年住民基本台帳人口移動報告 1,939人	(事務局案)
2	市民の定住意向 60%	平成26年度57.8%→60%へ	平成26年度市民意識調査 57.8%	(事務局案)
3	住みたい街ランキング（関西） 1位	平成27年6位→1位へ	平成27年リクルート住まいカンパニー「『SUUMO（スーモ）』みんなが選んだ住みたい街ランキング 関西版」 6位	(事務局案)
4	観光施設利用者数 5年間で1億人	年間2,000万人×5年	平成25年度吹田市実績 3,668,741人 ※観光施設利用人数…万博記念公園、市観光施設等の延べ利用者数	まち産業活性部
③ 就職・出産・子育ての希望をかなえる				
1	就労支援施策等による若年世代の就職者数 5年間で2,250人	年450人×5年	平成26年度吹田市実績 299人 ※若年世代…15～34歳	まち産業活性部
2	市内大学生の市内企業への就職希望率 ●%	平成27年度●%（今後調査）から 5%増	今後調査	まち産業活性部
3	安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合 70%	平成26年度62.3%→70%へ	平成26年度市民意識調査 62.3%	こども部
4	保育所待機児童数 〇人	待機児童の解消	平成26年度 24人	こども部
④ 人口減少・超高齢社会においても持続可能なまちづくり				
1	健康寿命 男性81歳、女性85歳	直近データ+1歳	平成25年 男性79.70歳、女性83.67歳 ※健康寿命…日常生活動作が自立している期間の平均	福祉保健部

3 基本的方向（案）について（平成27年6月15日時点）

基本的方向（案）		アクションプラン（具体的な施策）の例	提案所管部
① 地域経済の活性化			
1	市内への企業移転・進出による地域産業の活性化	・企業誘致施策の強化	まち産業活性部
2	創業・第二創業の促進による新たな事業や雇用の創出	・創業・第二創業への支援による新たな事業や雇用の創出 ・創業者の資金調達に対する支援	まち産業活性部
3	中小企業活性化による地域産業の競争力強化	・中小企業活性化支援	まち産業活性部
4	魅力ある商業地づくり		まち産業活性部
② 都市魅力・定住魅力の強化			
1	大学・研究機関のあるまちを活かした魅力づくり	・市民、事業者、大学、行政の交流・連携の推進	人権文化部
2	地域資源を活かしたまちの魅力強化	・文化会館の機能の維持・向上及び特色ある多彩な文化芸術活動等の推進 ・サッカースタジアムによる魅力あるまちづくり ・地域の歴史や伝統文化の再認識による地域の魅力強化	人権文化部 地域教育部
3	戦略的な都市魅力の発信	・市内回遊を重視した観光施策の促進	まち産業活性部
4	環境に配慮した先進的なまちづくり		環境部
5	安心安全かつ快適で機能的なまちづくり	・子育て世代等にとって重要な移動手段である幼児同乗用自転車や電動アシスト自転車などの移動困難箇所の改善 ・今ある緑の次世代への継承（道路及び公園・緑地のみどりの適切な維持管理と充実）	道路公園部
6	運動・スポーツによる活力あるまちづくり	・市民の多様なニーズに応える魅力あるスポーツ施設の整備 ・健康ポイント利用による地域のにぎわい創出	地域教育部

基本的方向（案）	アクションプラン（具体的な施策）の例	提案所管部
③ 就職・出産・子育ての希望をかなえる		
1 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の実現	<ul style="list-style-type: none"> 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の推進と育児休業取得を促すなどの出産・子育て環境づくりの推進 	人権文化部
2 若い世代の雇用促進を通じた地元定着	<ul style="list-style-type: none"> 新卒者を含む若い世代の雇用促進を通じた地元定着の支援 	まち産業活性部
3 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供		こども部
4 地域の子育て支援の一層の充実	<ul style="list-style-type: none"> サービスの充実や子育てにかかる負担の軽減 	こども部 地域教育部
5 保育の量的拡大・確保		こども部
6 妊娠・出産・子育ての希望の実現	<ul style="list-style-type: none"> 専門家等による妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援 産後ケア事業の創設 父親の育児への参画の促進 不妊治療に関する相談機関や治療費助成の充実 	福祉保健部
7 豊かな学びと心を育む学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> いじめのない学校づくり 不安や悩み等を相談しやすい教育相談体制の充実 主体的な読書活動の推進 	学校教育部
④ 人口減少・超高齢社会においても持続可能なまちづくり		
1 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムを構築し、高齢者を見守り支えあう地域づくり 障害の有無にかかわらず、誰もがその人らしく自立して暮らし、お互いを尊重できるまちづくり 	福祉保健部
2 健康・医療のまちづくりによる健康寿命の延伸	<ul style="list-style-type: none"> データヘルス活用による市民の健康増進及び医療費の適正化 	福祉保健部
3 地域コミュニティの強化による安心安全のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 消防団や自主防災組織の充実強化 災害時要援護者名簿の平常時からの活用促進 地域における福祉避難所の役割の周知（施設の地域への貢献活動、行政の周知活動） 市内大学や地区公民館と連携した学びによる地域の課題解決や地域を担う人材の育成 	福祉保健部 消防本部 地域教育部
4 市民ニーズの変化に応じた既存ストックのマネジメント強化	<ul style="list-style-type: none"> 適正な管理による安心安全で快適な道路機能の維持 市民が集い活躍できる居場所としての公共施設の利活用 	道路公園部 地域教育部